

決算特別委員会



録画配信
(後半)



録画配信
(前半)

歳入 (町の収入)

質疑

個人町民税の増加要因

丸川委員 個人町民税は前年度比約310万円の増加となっている。令和2年度以降減少していたが、増加要因をどのように捉えているか。

税務出納課長 納税義務者は減少したものの、所得割が増加したことによるもの。主に給与所得者と農業所得者の所得が増加し、コロナ禍からの回復があったと捉えている。

法人町民税の増加要因

丸川委員 法人町民税も約120万円増加している。国内経済動向の影響を受けたのか、増加要因をどのように捉えているか。

税務出納課長 半導体不足等の改善に伴い、業績が伸びた法人や、小売業でも売上が伸びた法人があった。国内経済が好調だった影響も受けていると捉えている。

ふるさと納税

竹田委員 令和5年度の寄附金は約9100万円、4年度より約3500万円のプラスとなった。どう評価しているか。

商工観光課長 新たに事務を外部委託し、在庫管理がスムーズにな



った。またお米の定期便や果樹等の先行予約などの新たな取り組みも、伸びた要因と捉えている。今後も新たな返礼品の掘り起こしなどをを行い、寄附額の確保に努めたい。

監査意見

町民の安全安心の確保と福祉の向上が図られるよう努力を望む

実質収支は6億8500万円の黒字となり、

ことを評価する。

令和6年度は、「第6次白鷹町総合計画」

の前期基本計画の最終

年を迎えた。事業の進

捗状況などの点検・評

価をきめ細やかに実施

しながら、各事業がさ

らに前進し効果をあげ

るよう町民と行政が一

体となった取り組みを

一層願いたい。今後と

も、町民の安心安全の

確保と福祉の向上が図

られるようさらなる努

力を望む。

主な事業では、人材

確保の取り組み、子育

て支援、教育の充実、

経済回復対策、行政の

デジタル化の推進、農

業の担い手の育成、産

業の振興、定住化に向

けた取り組みなど積極

代表監査委員

小谷部 仁

監査委員

今野 正明